

クリスマス献金は
いのちの基金へ

難民・移民 なかまのいのち協働基金

いま日本に暮らす難民・移民の人たちは、とても厳しい状況で生きていかざるを得ません。なぜなら、2023年6月に成立した「入管難民法」の改悪、2024年6月に成立した「育成就労法」「永住取り消し法」「マイナンバーカードとの一体化法」の影響を受けて、衣食住などの生活者としての最低限の権利や医療・教育・労働の権利が保障されないまま、ますます過酷な生活を余儀なくされているからです。特に、難民申請中や在留資格を失った不安定な状況下で、子どもたちは必要な教育や医療が受けることができません。

わたしたちは、昨年実施した「緊急基金」に寄せられた子どもたちをめぐる深刻な状況に直面し、外国人のなかまたち・子どもたちのいのちと生活を支えるために、第二次プロジェクトとして今年もこの取り組みを続けることにしました。「緊急基金」では、140の教会・団体や延べ260人の個人が1,000万円もの献金を寄せてくださいました。この経験に励まされて、今年もみなさまの想いと献金を、一人でも多くの方々に届けたいと思います。ぜひこの小さな歩みにご賛同・ご協力ください。

子ども支援

全国から寄せられる献金を「子ども支援」として届けます。難民申請者・仮放免者・未登録外国人の子どもたちを対象にし、育児支援金・就学支援金として子どもの親・保護者に「子ども一人につき3万円」を支援していきます。

医療保険がなく、
子どもの病気の治療
ができません。

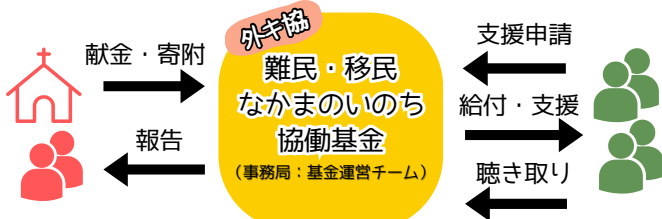


仮放免中で働かず収入がない。
来年小学校1年生になる
子どもの学用品、中学生の
制服代や通学費や修学旅行
の費用なども足りません。

※食料やミルクやオムツ代、学用品や衣服の費用など、子どもにかかる日々の暮らしに必要な食費や生活費がなく、困窮している世帯が多くあります。

目標金額 400万円

<2024年10月から2025年9月まで>



- 支援対象者：仮放免中・難民申請中・在留資格のない子ども
- 支援内容：一人3万円ずつ支援
(育児支援・就学支援として、学用品購入や就学費・生活費・医療費など)

●オンライン講座

昨年の「緊急基金」で協働してくれたパートナー支援団体の実務者を講師としてお招きし、「難民・移民と共に生きるオンライン入門講座」を年3回開催します。難民申請者らの現状、必要とされる支援のノウハウなどをわかりやすくお話しいたします。

●ここのか祈禱会・ニュースなど

オンラインによる「ここのか祈禱会」(入門講座のない月の9日)で、全国のなかまたちと祈りを合わせます。そして、『難民・移民なかまレター』を発行し、活動報告や難民申請者・仮放免者・未登録外国人の窮状を、教会や日本社会に広く発信していきます。また、子ども支援以外の「緊急支援」や同行支援などのご相談もできます。

献金はこちらへ

- 送金先
<ゆうちょ銀行>
ゆうちょ振替：00190-4-119379 口座名：外キ協
<ゆうちょ口座以外からのお振り込み>
ゆうちょ銀行〇一九店(ゼロイチキューウ店)
口座番号：0119379 口座種別：当座
口座名：ガイキキョウ

- 送金の際のお願い
送金されましたら「基金運営」チームのメールアドレス(nanminkikin@gmail.com)に、メールを送ってください。その際に必ず①「難民基金」、②お名前、③ご住所、④お名前の公表の可否、⑤領収書の要否をご記入ください。

【主催・問い合わせ】外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会(外キ協)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館52号室 電話(03)3203-7575 FAX(03)3202-4977

<基金専用窓口> E-mail: nanminkikin@gmail.com 「基金運営」チーム

難民申請者や未登録外国人の過酷な現実

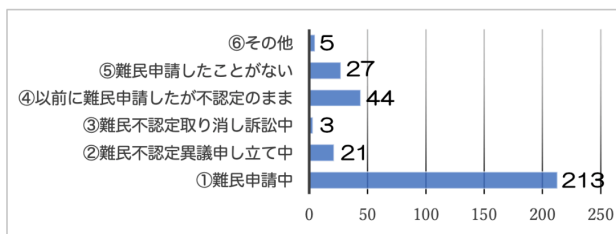
●「難民鎖国」日本

難民認定数の各国比較（2023年）

	米国	英国	ドイツ	フランス	カナダ	イタリア	日本
認定数	64,068人	60,328人	46,282人	43,195人	39,735人	4,905人	303人
認定率	58.5%	61.5%	20.0%	24.0%	68.4%	10.4%	3.8%

●第一次「緊急基金」（2023年8月～2024年7月）に見る難民申請者らの状況

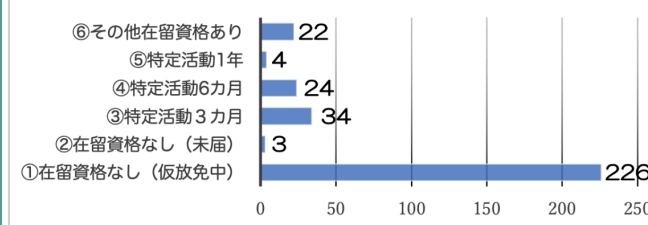
●難民申請について



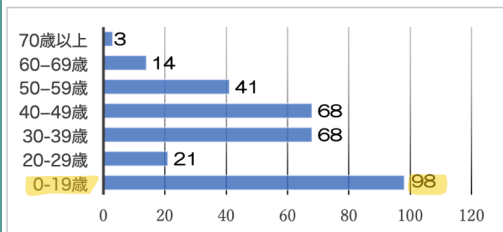
- ・313人の申請者のうち、213人が難民申請中
- ・不認定の異議申し立て、取り消し訴訟、不認定のままなどを含めると、9割近くが難民と認められていない

- ・7割の人が在留資格がなく仮放免の状態
- ・就業できないため収入がなく、生活・医療・教育などで深刻な状況にある
- ・子ども世帯の声から子どもや親たちが直面する課題が見える

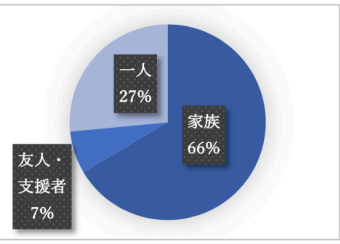
●在留資格について



●年齢別



●世帯別



- ・支援申請者の1/3が子ども
- ・半数以上が家族世帯、ほとんどが子育て世帯
- ・一人暮らしの場合20~60代まで幅広い世代

与えられたいのちを分かち合うために ～第二次プロジェクト 難民いのち基金～

●毎月9日はここのか祈禱会へ！

ここのか祈禱会 オンライン開催

難民・移民のなかまたちのことを覚えておつまろう、そして祈ろう

毎月9日はここのか祈禱会に参加しよう！12月、4月、7月にはオンライン講座があるよ。

ID: 815 7644 8847
パスワード: 798850

2025年1月9日(木) 19:00-19:30

難民・移民のなかまのいのち協働基金
外国人住民基金法の制定を求め全国キリスト教連合協議会（外キ協）

- ・申し込み不要
- ・直接ID・パスワードまたはQRコードでご参加ください



●12月、4月、7月はオンライン講座へ！

難民・移民のなかまのいのち協働基金

難民・移民と共に生きる オンライン入門講座（全3回）

第1回 12月9日(月) 19:00-20:30

難民・移民のひとたちを支える団体の実情をお話し、支援の現状や支援制度、支援に必要なノウハウなどについてお話しさせていただきます。

難民・移民のなかまたちと共に生きるために、わたしたちがなにができるのか、身近な支援・活動のきっかけやヒントになるような講座です。

お申し込みは前日まで、下記URLまたはQRコードよりお願いします。

<https://tomato-gate.withthink.com/EN>

講師：大津潤真さん
コーディネーター：杉戸ひろこさん

- ・申し込み必要
- ・前日までに、QRコードよりお申し込みください



●難民いのち基金についてのお知らせは、外キ協ホームページをご覧ください。

